

令和7年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市太秦老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施
- ・京都市配食サービス事業の受託（独居の要支援・要介護高齢者等に対する昼食サービス）

2 事業実施内容

- （１）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ①老人デイサービス事業
 - ・通所介護・介護予防型デイサービス実施とこれに伴うサービス提供（食事・入浴・機能訓練・レクリエーション・送迎・相談業務などの提供）
 - ②日曜日と年末年始（12/31～1/3）を除き、毎日開所
 - ③通所介護計画に基づく個々の利用者の生活支援を目指したサービス提供
 - ④個別機能訓練計画に基づく個別機能訓練の実施
 - ⑤グループ活動の実践による心身機能の向上、生活の充実のための支援
 - ⑥個々の利用者に対する相談援助と関係機関との連絡調整
 - ⑦サービス向上に向けた取組
 - ・アンケート調査の実施と苦情・事故に対する振返り（毎月実施）
 - ・職員に対する内外研修の積極的・継続的な取組
 - ⑧近隣の方への福祉用具貸与事業：主に車椅子の短期間貸与（無料）
- （２）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）
- 居宅介護支援
 - ・月～土曜日
 - 京都市配食サービス事業
 - ・月～金曜日：昼食
- 自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

- 【職員体制】
- ・管理者 1 名
 - ・生活相談員 1 名
 - ・介護職員 11 名
 - ・看護職員 5 名
 - ・機能訓練指導員 4 名
 - ・運転手 2 名
 - ・調理員 名
 - ・介護アシスタント 3 名
- 再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会経理規程により、契約については一般競争契約と随意契約により行っています。一般競争入札の場合は市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約の場合は市内中小企業に見積り合わせを依頼するようにしています。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)延べ利用人数（実績値）

①令和7年度実績値	6,873	人
②令和8年度目標値	8,343	人

(2)実利用者数（実績値）

①令和7年度実績値	852	件
②令和8年度目標値	900	件

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター）

介護保険収入	75,733,245
利用料収入	6,491,063
委託料収入	0
補助金収入	865,093
寄付金収入	0
雑収入	409,166
その他	1,322,265
収入計	84,820,832

令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	79,117,477
事業費	15,846,431
委託費	0
小額修繕費	0
その他	10,048,646
支出計	105,012,554

イ 企画提案業務1（居宅介護支援

介護保険収入	12,081,951
利用料収入	
委託料収入	
補助金収入	42,000
雑収入	
その他	909
収入計	12,124,860

） 令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	10,593,034
事業費	983
委託費	
その他	403,224
支出計	10,997,241

ウ 企画提案業務2（京都市配食サービス事業）

介護保険収入	
利用料収入	1,359,000
委託料収入	854,884
補助金収入	
雑収入	
その他	
収入計	2,213,884

令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	
事業費	2,213,884
委託費	
その他	
支出計	2,213,884

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

ご利用者・家族を対象としたユーザーアンケートを実施
【内 容】施設サービスおよび職員対応について
【時 期】令和7年12月
【回収率】72.3%

(2) 利用者満足度把握の結果

【送迎】	満足72%	ほぼ満足17%	やや不満4%	不満0%
【入浴】	満足58%	ほぼ満足19%	やや不満4%	不満0%
【食事】	満足68%	ほぼ満足24%	やや不満0%	不満2%
【おやつ】	満足53%	ほぼ満足32%	やや不満0%	不満2%
【レクリエーション】	満足66%	ほぼ満足26%	やや不満0%	不満0%
【機能訓練】	満足47%	ほぼ満足43%	やや不満4%	不満0%

(3) 意見等への主な対応状況

・合間の時間の使い方や個別にできる機能訓練について意見があり、教養娯楽物品の充実や利用者自身で取り組める作業やプログラムについて検討・準備・実施した。

7 その他特記事項

(1)

外出レクや新しいレクの実施、外部ボランティアの受け入れを通して積極的に事業の活性化をはかっていきたいと思っています。

(2)

地域貢献の一環として近隣の方へ福祉用具貸与事業を実施しています。主に車椅子の貸し出しを行っています。年に数件ではありますが貸し出し実績もあります。

8 評価（指定管理者自己評価）

当センターでは、病気による後遺障害のある職員、また、海外出身の職員も勤務しており、職員間で支え合える職場づくりや多様性のある職員を受け入れることで、働きやすい開かれた職場環境を作ることを目指しています。